

2017 年度仁済大学韓国語語学研修

参加報告書

文学部国際言語文化学専攻

私は 2017 年 8 月 11 日から 26 日までの約二週間の間、韓国の金海（キメ）にある仁済大学の韓国語語学研修に参加しました。

初日は成田空港から出発して韓国の釜山空港に約二時間半で到着しました。到着してからすぐに私の韓国人バディーの子が出迎えてくれ一緒に仁済大学まで行き、大学の日本語を教えている日本人の先生から寮の案内などを受けてルームメイトの千葉大の子と一緒に大学の学食で夕食をとりました。初日の夕食から韓国らしいボリュームのあるチキンと海苔の丼とキムチを食べました。

研修には私たち千葉大生以外に福岡女学院、茨城大学、比治山大学からも参加生がいました。皆、韓国文化にとっても興味がある子たちばかりで話もあってすぐに友達になることができました。

韓国語の授業は休日以外はほぼ毎日 90 分の 3 コマあり授業はすべて韓国語で行われ基本的な会話表現から研修中の釜山・慶州ツアーのプレゼンテーションまで幅広い学習でした。先生もとても優しく分からないところは丁寧に教えてくれ、また私自身も積極的に韓国語を勉強しようと努力したので研修の終盤には韓国語を聴く力が物凄く身についたととても実感しました。最初は正直なところ授業についていけないのか心配だったのですが、とても楽しくて有意義な時間を過ごすことができ毎日授業に行くのが楽しみでした。

授業がない日の韓国文化体験や授業が終わった後のバディーとの自由時間、個人の自由時間は今回の研修の醍醐味でもあると思います。特に印象に残っているのが釜山ツアーで登った釜山タワーです。釜山の景色は上から見ると日本とは違い建物が古くて情緒があり綺麗でとても絵画的な印象を受けました。そのほかにもカカオショップにいたり、韓国人留学生バディー達や先生方とサムギョプサルを食べたりしました。また、韓服体験も印象に残っています。皆でチ

マチョゴリを着てアリランと言う韓国の伝統歌を練習して歌いました。

韓国人バディーとの自由時間も本当に楽しかったです。バディーとカラオケに行ったり韓国で有名なデザートソルビンを毎日のように食べたり、バスや電車に乗って遠出したりしました。中でも一番印象に残っているのがクァンアンリという所に行き海から夜景を見たりハンドメイドショップを見て回ったりしたことです。クァンアンリの海は海岸からすぐ出ると高いビルが広がっていて海の上には橋がありそれらがライトアップされていてとても綺麗で帰りたくないと思うくらいでした。韓国は日本に比べて物価が安いのでショッピングも沢山して爆買いしました。自由時間の間は韓国人バディーの子と日本語や韓国語を交えて会話していたのでお互いの言語の勉強にもなって面白かったです。バディーとは韓国の様々なご飯を食べました。一番美味しかったのは、ソミョンという若い人が多い街に行った時に偶然見つけてふと立ち寄ったチーズダッカルビのお店でした。韓国はサツマイモがとても人気で色々な料理に取り入れられるのですが、チーズダッカルビにサツマイモペーストがかかっているとても美味しかったです。そして、韓国はフライドチキンがとても人気があり美味しいのでほぼ毎日のようにチキンを食べていたのを覚えています。

今回の研修はただの語学研修ではなく、韓国語の授業に韓国の文化体験（韓服体験、kpopダンス体験、韓国料理体験など）がしっかり盛り込まれていて充実した二週間を過ごすことができました。日本人の先生もいて困った時にはしっかりと対応してくれたり、寮もしっかりしたところで安心して何不自由なく生活することができました。

また、韓国人バディーともとても仲良くなり、日本に帰ってもやり取りをしたりしています。一生の友達を見つけることができました。

仁済大学の語学研修に参加して本当に良かったと心から思います。



韓国人バディーとサムギョプサル



学食



チーズダッカルビ



韓服体験



クァンアンリ



慶州ツアー



釜山タワー



韓国人バディー宅でパーティー